



西条

2012-2013

11

No. 425

西条ライオンズクラブ会報誌

SAJO LIONS CLUB

SAJO LIONS CLUB

今期初となる100%例会出席達成



10月第1 早朝例会にて清々しい笑顔と共に記念撮影

会長スローガン

人から人へ 今日から明日へ 思いをつなぐ WE SERVE

キーワード

「人と時」

ライオンズクラブ国際協会
336-A地区2R4Z

SAJO LIONS CLUB

【クラブ事務局】

〒793-0030 愛媛県西条市大町771-1 西条国際ホテル1F

TEL (0897) 56-3980 FAX (0897) 56-9251

E-mail saijo-lc@abeam.ocn.ne.jp

http://saijo-lions.org/



テーマ

奉仕の世界

2012-2013 年度ライオンズクラブ国際協会 336-A 地区ガバナー

長谷川 憲男

スローガン

「心ひとつ」相手の立場で WE SERVE

キーワード

「誠心誠意」

会員短信

私のおすすめ

【 ちょっと気分を変えて 】

高木和幸

ご存知の方も多いと思いますが、10年程前より長く乗ってなかったバイクに跨っています。いつかは又乗りたいと願っていたのですが、思いつくままのツーリングなので行き先に困ってしまいました。特に困ったのは昼飯です、香川の手打ちうどんや高知の鍋焼きラーメンをはじめ山の中の蕎麦屋やちょっと流行のバーガーショップなどへ出かけたのだが何度も訪れる訳にもゆかず、まして休日の混雑に閉口してきました。家内にその話をすると残り物でよければとおにぎりの弁当を用意してくれました。それからは、後片付けが簡単な様に牛乳パックに入ったおにぎり弁当とお茶を持って出かけるようになっていきます。

映画のロケで有名になった庵治の公園や四万十の潜水橋のもと、石鎚の林道脇の休憩所・・・食堂がなくてもこの弁当のおかげで貸し切りの食事できるようになりました。

最近では、どこで食べようかとおにぎりを食べる場所探しにバイクを走らせている次第です。

時間のないときは 桜井の海岸や、来島海峡の公園で、余裕があれば佐多岬や桂浜でのランチタイムを楽しんでいます。

皆さんも子供の頃の遠足の気分でおにぎり持って出かけてみませんか

『どこが一番良かった?』ですか・・・

もちろん 我が家で家族と食べるおにぎりが一番です・・・



奥様からの愛情が感じられるお弁当ですね
ごちそうさま ♪





ライオンズクラブ国際協会 336-A地区 2R 4Z
西条ライオンズクラブ早朝例会
清掃奉仕



世界ライオンズデー

早朝清掃奉仕

環境保全・保健福祉委員 藤田公道

世界ライオンズデーにちなんで10月9日、当クラブは午前6時より、西条駅付近を中心に早朝清掃を実施した。駅改修の為、以前寄贈していた「つくばい」を図書館近くの公園に移築。今回はそのつくばいを清掃。水深30センチ位の水溜め、その中には子供のいたずらかとも思われる丸石が8個位入っていた。水垢をハイターで洗い、美しくなった。



他のメンバーは駅舎の周り、新しく出来た市立図書館前歩道の辺りのゴミ拾い。西条祭りが近づいているせいか、街の中は美しく、ゴミは余りなかったように思われた。その後例会場である西条国際ホテルに移動、会長挨拶で「早朝の清々しい空気を吸って今日一日元気に仕事をしよう」と。元気をもった様な気になりました。メンバーの皆様、お疲れ様でした。



【 スケジュール 】

- 午前6時 西条国際ホテル前集合
- 環境保全委員長より説明
- 各担当箇所清掃開始
- 6時50分 記念撮影後、例会場へ移動



毎年、十一月から酒造期がスタートしますが、暮が近づく頃から初しぼりが始まります。それに伴い、粕はがしや粕取焼酎の蒸留など仕事の量も一気に増えはじめます。そんな折、日頃御世話になっている各地の酒販店さん、飲食店さんたちから陣中見舞いと称し、「今年もよいお酒をお願いします」と一筆添えての差し入れが届きます。それは、私達がそろそろ最初の疲れが出はじめる頃だろうとの思いからです。

さて、その中から何点か紹介します。本当に頭の下がる気持ちでいっぱいです。先づ、東京築地の丸山海苔店の「こんとびゴールド」です。これは都内の有名寿司店さんからのもので、「こんとび」とは黒いのりに青緑色ののりが点々と混ざっているのが特徴です。通の間で古くから「混ぜ」や「飛び」などと呼ばれてきたのが名前の由来のようです。正に職人芸の通の味です。



次に甘いもの、同じく千代田区の一円屋の「きんつば」です。一口食べると外側と中身が合体した時、何とも云えぬコクのあるうま味が口中に広がる美味しさですが、あまり日持ちがしないのが残念です。

最後にとっておきの一品、高松市国分寺町、森上屋の「どら焼き」です。これは数あるどら焼きの中でも別格だと思えます。何しろ、大きくて、しかもあんこの量が半端でなく、一口ほうばると良質の小豆の香りが、程よい甘さとマッチして、えも云われぬうまさです。以上の三点は、酒造りが終了してからも時々、取り寄せていますが、決して期待を裏切らないイチ押しの逸品です。

江戸銘菓 きんつばの志ほり
 京都にはじめて全国に広まったといわれる
 きんつばはその昔より江戸菓予として育ち
 庶民に親しまれてきた
 当一元屋の特製きんつばは選ばれる
 極上大納言と最上級の氷砂糖を用いた昔な
 りの製法によりしっとりとした上品な味わ
 りと風味に仕上げて居ます
 店く御愛顧の各位様より天下第一品の
 激賞を賜って居る近來地元には申すに及ばず
 遠方の皆様には茶席又進物用にも四季を向は
 す江戸銘菓としてお買上げ賜って
 居りますのも名實共に佳品の現れと存じます
 何卒御賞味下さいませ
 店主 敬白



青少年指導委員会事業

第25回国際平和ポスターコンテストに西条市立神拝小学校5年生、6年生より応募のあった作品を、今年も(株)伊予銀行 西条支店様のご厚意により下記の期間、「国際平和ポスター展覧会」と称し、展示しています。子供達の思い思いのメッセージも添えられていますので、ぜひ御鑑賞下さい。

展示期間……2012年11月5日～2012年11月16日
 午前9:00～午後3:00



カブトガニ紀行 ～ 新居浜黒島編 ～

8月の例会の時、藤田公道Lより、愛媛新聞に新居浜の黒島で、カブトガニがつかまると載っていたぞという話を聞き、カブトガニ関係者の間では大きな発見になったと思いました。

見つかったカブトガニは、メスの成体(親)で、オスとの行動をともにしたキズ跡が残っていました。ここまで書いても、これはかつてない大発見だ！とわかる人はほとんどいないと思います。

カブトガニが成体(親)になるまでには、少なくとも10～12年はかかります。ということは、今回発見されたカブトガニの両親も10～12年前にはいたことになり、つまり瀬戸内海の愛媛県側の干拓がほぼ終了した昭和40、50年代以降もどこかで生きていたことになります。

しかも、オスとの同一行動もあることから、彼らにとって都合のいい生活場所がまだ、残っていたことになります。

私は今まで生息場所は、今も遠浅に残っている河原津海岸近辺だとばかり思っていたのですが、今回の発見で、新居浜の海岸地帯も生息地としての可能性が高いということがわかりました。

そこで、早速知人と一緒に発見された黒島周辺、そして一番可能性の高い場所ではないかと思われる大島へも行ってみました。大潮の日を狙って、潮のひいた海岸を歩いて、産卵した場所はないかと探してみましたが、そんなに簡単にいくものではありませんでしたがここなら、と思える砂地のいい場所がありました。

来年の夏には何度か大島へ行って、砂の中に埋もれる真珠を探し当てたいと思っています。



水路にいたカブトガニを持つ鈴木健二さん
22日午前、新居浜市黒島2丁目

水路にカブトガニ

新居浜 雌の成体産卵後か

2億年以上前から変 発見だ」としている。 6～8月はカブトガニの産卵期。1回に5千～2万個の卵を産むとされる。半世紀も前の小学生のころは、この辺にもいっぱいお居浜市黒島1丁目の工 った。懐かしい」と鈴木

わらぬ形で「生きた化 同日午前6時ごろ、 新居浜市黒島2丁目の 無職鈴木健二さん(61) が散歩中に発見した。 体長63センチ、体重2・6 生後10年以上た

業団地内にある水路で った雌の成体とみられ 見つけた。保護活動 東予郷土館による し、近くの黒島港待合 所を渡海船利用客らに 見せると、近所の子ど もが来て、珍しそうに 硬い甲羅をつついた り、携帯電話で写真を 撮ったりしていた。22 日、同郷土館の助言で 海に放された。

同館の藤田宣伸嘱託 員は「カブトガニの一 番の天敵は人間。環境 汚染や埋め立てで個体 数が激減した。環境が よくなれば、数も増え てくるだろう」と話し た。県内では7月、今 治市の伯方沖で雄の成 体が漁網にかかっていた。 (秀野大俊)

PC・携帯 動画ニュース

第59回地区年次大会

◇ 開催日時

2013年4月13日(土) 記念ゴルフ大会 於～土佐 CC/高知 GC
2013年4月14日(日) 記念大会他 於～高知県民文化ホール

◇ 大会スローガン

『 夢とロマン・出会いの達人 龍馬の心で WE Serve 』

◇ 予備登録

2012年11月30日(金) 必着



100%例会達成にまつわるエピソード

我がクラブのジンクス? いや必然的にそうなるのが当たり前? ...。「早朝例会は100%出席になる!」
今期、早くも1回目を達成しました。出席・計画委員会はもちろんのこと、執行部も皆ホッと胸をなでおろしました。
10月9日(火)、役員関係者は午前5時40分集合、辺りはまだうす暗い中、早々に準備万端整え、午前6時集合のクラブメンバー達をロビーで待つ間、「寝坊しそうな人はだ～れだ?」「忘れてそうな人はだ～れだ?」、そんな会話があったとかなかったとか...。しかし、心の中では100%例会になることを祈るような気持ちでいたことは間違いありません。午前6時、環境保全・保健福祉委員長より挨拶と清掃内容についての説明。清掃が始まって、姿の見えないメンバーを探し、気がつけば自らメンバーの携帯に電話。携帯に繋がらなければ自宅に電話。御家族の皆様には朝早くから迷惑な話だったでしょうね...。
そんな地道な努力の甲斐もあって、午前7時より開催された例会が100%出席になったのでした。
表紙掲載の記念写真ですが、1人、2人数えていくと...。あれれ? 誰かがいない! 記念撮影が終わった後、会場の外からひょっこり。かわやへお出かけしていたそうです。

めでたし、めでたし。



編集後記

木枯らしが吹きはじめました。あれほど繁かった虫の音もいつしか絶え、つるべ落としの秋の深まりを感じるこの頃です。
食欲の秋、味覚の秋、短い秋の風情を楽しみましょう。
新企画、会員短信『 私のおすすめ 』は、回を重ねる毎にバラエティーに富んだ内容になってきました。引き続き、皆様方の投稿を心よりお待ちしております。

PR・広報委員 越智英明